

なぜ <<塩と水>> だけで

あらゆる病気が癒え若返るのか！！？

～医療マフィアは {伝統療法} を知っていて隠す～

ユージェル・アイデミール(著) 斎藤いづみ(訳) 小松工芽医学博士(解説)

「クリスタルガイザー岩塩を私も愛用しているがヨーロッパに古くから伝わる“塩水療法”の効用と歴史がよく分かった」内海 聡 医師推薦！～治したくない医療に「おさらばする」と決意した人だけが読んでください！喉が渇いてからでは既に遅いあらゆる病気は体内の「水」と「塩」の不足を示す警告だった！！製薬産業が教えたくない伝統の塩水療法のすべて＝適量の塩水があなたの細胞に奇跡を起こします。

(解説)～病人が増える現在西洋医学が見落としてきたものを探る～

医学の発展とは裏腹に病人は増える一方で今や二人に一人はガンの時代に突入、体内の慢性的な水不足と病気の因果関係がますます明らかになってきた。北川良親氏の「アクアポリタン革命・活性水で救われる貴方の“水不足病” 2016 年 梓書院」～水が細胞に吸収されるにはアクアポリタンという通り道が必要でこれが発見され発見者の米国医師ピーター・アグレ博士は 2003 年ノーベル化学賞を受賞。食と健康の関係について研究者の日本抗加齢医学の第一人者白澤卓二博士の著書「長生きできて料理もおいしい！すごい塩」あさ出版 2016 年、で本物の塩がいかにか体に良いか、又「減塩は根拠が薄い」事についてキチンとした論拠を述べています。

未来ある子供の間にも自閉症やアレルギー或いは虐めや自殺といった問題が増えその背景には人工的な食べ物やスマホやゲーム等の影響がないとは言い切れなくて真の調和した社会を築く為にも食から考える社会づくりが必要な時その基本となるのが太古から人々の栄養の中心にあった“本物の塩と水”を取り戻す事なのです、ユージェル氏の考え方が広まり健康で調和に満ちた社会の実現を願って推薦の言葉とさせていただきます。(小松)

{ 原著者より親愛なる日本読者の皆様に } ユージェル・アイデミール

* 本当に必要なものは塩・水・酸素・日光！

塩を食べていない羊は売り物にならない、羊飼いの知恵に学ぶ～トルコのサラミソーセージを作る時に塩を食べていない羊の腸は簡単に破れるので使わない、又その皮も破れ易く、骨もすぐ割れます(骨粗鬆症)

* 海水の治癒作用～手術室に行く前に海に行け！

～妊娠中の眩暈・胃もたれ・糖尿や血圧の上昇は母体の水分不足、この状態で最も効果的な治療法は母体に塩水を飲ませることです。妊娠中の女性が腰痛に悩まされるのは赤ちゃんが羊水を必要として水と塩分を母体から吸収しているからです。海に入ると体はスポンジのように海水から水と塩を吸収して腰痛は消えます。

* 預言者ムハンマドが美しい言葉を残しています「水を飲む前に相手に愛を伝えなさい、彼はあなたを分かってくれます」

{ 第一部 水 } 現在のあらゆる病気の原因は体内の水不足から恒常的な体内の乾燥が遺伝子を傷つけている

{ 第一章 病気とは体の砂漠化のことである！ } ～あらゆる現代病は体内の水不足で乾燥しているサイン！～解消するのは薬ではなく水そのものだ！

* イラン革命で政治犯として刑務所に入れられた医師バトマンゲリジ氏は 3 年間囚人の治療にあたり劣悪な環境下で与えられたのは“水道水”そして薬の代わりに水で囚人達の病状が良くなることに気づき 3 千人の囚人患者を水だけで治療し続けた。～その事実を証明するため釈放後に水に関する研究を続け「病気を治す飲水法」中央アート出版発刊は欧米で大きな反響を呼んだ。

* 高血圧の原因は長期間にわたり体が水不足の状態にさせられている事であります。又私達が犯している大きな過ちが水を飲むだけで痛みを和らげることが出来るにも拘らず医者に通うことです。

* 水は人体にとって一番大切な栄養素です、高品質な水を選び摂取しましょう。

{ 第二章 製薬会社が教えたくない“水”という最高のクスリ }

* 水を飲んだと錯覚させる水以外の飲料の危険性～カフェインやアスパルテームの恐ろしさ～カフェインを含む飲料は特に子供や若者に飲料依存傾向が強まり健康を危険にさらしています。コカ・コーラ330ml に45mg ペプシコーラの中に37mg と依存性も強いカフェインの含まれた飲料を飲めば飲むほど本当の水を飲んだと勘違いして本当の水を摂らなくなり喘息やアレルギーそして若い世代の癌で健康を脅かす。今やヨーロッパでは病院に於いても患者にこれら飲料が与えられている、その結果として現代病の高血圧・喘息・ガン・偏頭痛に・・・

* 人体に水を取り込む為には天然塩の助けが必要です！「痛み」の役割とは体が乾燥しているサイン！「癌」と呼ばれる突然変異も体内の水不足から！～イライラは恒常的な乾燥のサイン。水不足のサインとして急激な運動や仕事をした状態での恒常的な体のだるさ。睡眠障害(朝起きられない)原因がわからない恐怖感と精神不安定、感情のコントロールが効かない怒りやイラつき＝体内の恒常的な水不足に対して最も影響を受けやすいのは脳です。

「痛み」の正体は病気ではなく自己防衛メカニズムで警報システムです。

「痛み止めの薬」は更に体内の水を奪ってしまう！！

{ 第三章 体内の水不足と病気(高血圧・癌)に密接な因果関係がある }

* 高血圧の患者が増え、発症年齢が若くなっている多くの人が十分な水を飲んでいない為と栄養の偏り、運動不足、環境汚染、アルコールやタバコ、コレステロール等の原因、今でも医学界では塩の摂取も高血圧の原因と言われ、これは間違っている。

～未だに天然塩と人工的な塩化ナトリウムの違いを理解していないからです～

「本物の塩」を毎日適量摂れば体内の水分調整・エネルギー交換がスムーズに行われ PH バランスを整え・体を温めて元気にしてくれます。

天然塩は数十種類のミネラルを含み・塩化ナトリウムは含まない・似て非なる物です。水は塩なしでは細胞膜の内部に入り込めないので栄養の取り込み、老廃物排出困難。

* 高血圧患者に処方される降圧剤の危険性は分かっているか？

～医学界では驚くべきことですが高血圧の原因は解明されていません！

～高血圧の克服は先ず水を計画的に飲むことから！

= 塩水療法～小さじ1杯の塩を2、5Lの水に混ぜて1日の内に分けて飲む。

* **電子レンジが人体のエネルギーに及ぼす悪影響**～英国での猫を使った実験～電灯のある部屋に隔離した猫たちに電子レンジを使って調理された(含む水)食べ物のみ食べさせていたところ猫全匹1ヶ月以内に餓死(ヘンデル博士とフェレイラ・P博士)

{ 第四章 細胞内の“水力発電”の素晴らしいメカニズム }

* アレクシス・カレン博士(仏の外科医)は鳥の心臓細胞を34年間に亘って活かし続け「**細胞は不死身です**、細胞内の液体が退廃してしまうだけです。この液体を時々交換し細胞が必要としている栄養を与えさえすれば細胞の生命は途絶える事なく続きます」との功績が認められてノーベル医学・生理学賞を受賞しました。

* 細胞膜の水路である「アクアポリタン」の発見で益々水の重要性が分かってきた。細胞は水とそこにある溶けた物質が秩序正しく中に入るように数々の水路(アクアポリタン)を発達させた、この水路は細いにも拘らず1Lの水を7秒で塩と分離をする事ろ過もできるアクアポリタンは1990年代に米国のピーター・アグレ博士とロデリック・マキノン博士によって発見されその働きが解明された(2003年にノーベル化学賞受賞)

「アクアポリタンの働き」

- ① 細胞の周りの塩分濃度が上がった際に細胞が破裂する事を防ぐ(浸透圧の調整)
- ② 腎臓、赤血球、瞳孔、脳内の水分量の調整
- ③ アクアポリタンの異常は人体に様々な病気をもたらす(糖尿病・白内障・聴力障害)

* 体液の PH バランスを整えるのは腎臓～**体内に十分な水分がある状態でのみ腎臓は体内の PH バランスを7、4の弱アルカリに保つことが出来る、**

体が乾燥状態になると当然尿生成は減少、腎臓の PH 調整機能は見放され酸性、且つ毒性のある物質が増え細胞の繊細な作りが破壊されて DNA 異常をきたす。

* 食べたものの中から役に立たないものは排出、その為には水が必要です、又栄養の配分は体内にある無数の水路を経て何兆もある細胞に配られなければなりません。

細胞にはエネルギー生産に始まり DNA の修復機能、細胞分裂による細胞の生成、寿命の終えた細胞を細かくして再利用など数えきれない仕事、その過程で酸性物質が発生し毒素となる為イオンポンプの力で細胞の外に出す必要がありその為に十分な水が必要。酸素は体内で水に溶けた状態でのみ存在するので水が癌の治療に於いて必要不可欠で癌細胞に水を届ける事は癌細胞の死を意味しその為に癌を克服するには酸素を含んだ水を十分に飲むことが必要です、こんなに簡単なことです、体が短期間で水不足を解消し(最も効率的な方法は塩水療法)細胞の酸化を防止すれば細胞内の生命機能は元通りになります、更に体の免疫能力も元に戻る。

* 癌治療における医学の最大の過ちである化学療法から目を覚ませ！～体で最も多く細胞分裂を行う細胞は「毛細血管」と「免疫細胞」です。化学療法の薬は癌細胞との区別をつけない為に脱毛が起こり癌細胞と共に免疫細胞も殺され免疫機能は崩壊してしまうので最早弱いウイルスや細菌にさえ負けてしまう。正常細胞が癌細胞より早く再生する栄養素は水と天然の塩で人体に欠かせない栄養素です。

それにも拘わらず医師達は化学療法を行った人達に薬の後には水を飲まないように警告していて私には理解不能です。

* 化学療法を受けなければならない人への勧め

- ① 化学療法を始める前に最低 3 週間塩水療法を試みる
- ② 機会がある限り海に行く・海のそばで過ごす
- ③ 海に入れる環境になれば 2 日に一度ソルトバスに浸かる
- ④ 食べ物は体内でアルカリを増やすものを選ぶ
- ⑤ 絶対に運動を欠かさない
- ⑥ **癌を恐れない、余命 3 日といわれても信じない**、体に対する最も大きな罪は体の乾燥の放置です、良い水と塩を摂取することです。

{ 第 5 章 細胞内の光エネルギー(バイオフィトン)を大事にしよう }

* 江本勝「水からの伝言」の研究が教えてくれるもの(世界的に知られている水の研究者)～初めの結論は「水には結晶を構成する傾向があり、その結晶は環境の影響を受ける」都市別の水道水で綺麗な水は美しい結晶を作り、汚れている水は乱れた形となる、更に水と会話して「ありがとう」「感謝しているよ」等心を込めた言葉で語りかけた水は大変綺麗な結晶を作り「こん畜生」等と言われた水は癌細胞のように乱れた形となった。人体の 75%以上を構成しているのが水にも拘らず残りの 25%の構成要素の解明に重きが置かれ、

これら個体についても正しい認識がなされていません。生物物理学で明らかなことは「水の分子は結晶しながら一つの集合体を形成する、例えば零になる時には分子間に光エネルギーが必要」このエネルギーを日本人は波動と呼び学術に於いては「光子」と呼び水の特徴、特質、品質を決めるのはこの光エネルギーです。研究ではエネルギーの量で最も豊富な水はミネラルウォーター、特に掘り抜きの水です。

* 生物物理学的なバランスの安定に必要なもの～塩を摂らずに大量の水を飲めば水は体のミネラルを破壊し体内の循環システムに異常が出て心臓の動機が起こる逆に水を摂らずに塩を沢山摂取すると訳もなく体重が増え、体が水を溜め込んだ状態になるので体の状態をよく観察し水と塩をバランスよく摂取しなければなりません。

飲んだ水が十分かどうかは尿の観察で少し黄色又は透明の場合十分、もし尿の色が濃ければ水不足です、塩は不足すると心拍数が増え筋肉にけいれんが起こります。

* 生で食べられるものはできる限り生で食べよう！～料理は火が通れば通るほど本来の姿から離れてその分だけ栄養が失われる、食べ物を熱して食べる生物は人間以外に存在しません、食生活の習慣は癌治療の際には非常に重要でできる限り野菜や果物は新鮮なものを生で食べましょう、火を通す場合も最小限にしましょう、何時間も煮込まれた手間暇かけたトマトスープは美味しくても生のトマト1個分のエネルギーやビタミンに遥かに及びません。

癌を治療する際の前提は食べ物の8割が野菜や果物、つまり体内でアルカリを生み出すものに。酸を生み出す動物性脂肪、肉、肉製品、乳製品、コーラ、コーヒー、紅茶、アルコールを避け、天然塩は細胞液をアルカリ性に保つ効果を持っています。

{ 第六章 電磁波を避けて喜びと光に満たされよう！ }

* 電源が入っている携帯電話をポケット等に携帯している人は男性ホルモンが30%減少していることが証明されました、生き残った精子も運動率の低下が・・・

* 電磁波がもたらす症状

- ① 子供や若者の学習障害や集中力欠如、行動障害
- ② 血液循環の乱れ ③ 不整脈
- ④ 心臓発作や脳内出血これらの発症年齢の低年齢化
- ⑤ 脳の破壊による病気(アルツハイマー、癲癇など)
- ⑥ 癌、脳しゅよう、頸部癌、白血病 ⑦ 頭痛、偏頭痛
- ⑧ 恒常的な疲労感と脱力感
- ⑨ 不安定な精神状態、原因不明のイラつき
- ⑩ 睡眠障害 ⑪ 免疫力の低下 ⑫ 筋肉痛、関節痛

～電磁波の症状の因果関係～患者が携帯電話の使用を止めたり送信設備から遠ざかる等で何年或いは何十年の健康の悩みが短期間でなくなった事が観察された。
(但し癌のような深刻な状態ではない) P 5

{ 第七章 喘息は肺の細胞の乾燥、水不足を示すサイン }

* 喘息の治療法は唯、水を飲むこと(塩水療法)

～喘息の症状～

- ① 息切れ(発作のような形で起こる) ② 呼吸する際に喉がゼイゼイした音が出る
- ③ 胸が苦しくなる ④ 咳 ⑤ 呼吸が早くなる

* 赤ちゃんは最低 6 ヶ月間お母さんのオッパイを吸わなければならない! 何故ならこの 6 ヶ月間は赤ちゃんの免疫機能はまだ構築されていない、なので授乳されない赤ちゃんはウイルスや菌に無防備、乳離れした赤ちゃんにジュースや砂糖水を与える母親が多くこれらは体内の水を吸収して喘息のリスクを高める。

{ 第八章 自宅でエネルギー溢れる飲料水を作ろう }

* 仏の学者ヴィンセントが 10 年以上かけて調べた研究成果は飲料水の品質と人々の発病率、特に死亡率との関係に大きな因果関係があることを証明した～飲料水の質が悪い程特に心臓病と循環器の発病率・死亡率が高かった。

ルーマニアの研究者も又生涯を通じて長生きの秘訣を研究して「長生きの秘訣は何を食べたかどのような生活をしたかではなく、どのような水を飲んでいたらか」にあるという結論でした。飲んだ水の品質と量が大切です。科学的に判断される優良な飲料水はミネラルや毒素(重金属、ウイルス、水道水の塩素等)を浄化した純水。

人体が使うエネルギーは自然界で豊富に含むミネラルウォーター、特に井戸水や湧き水であることが証明されています。

* 水のエネルギーを復活させ生き返らせる方法(水道水は死水である)

- ① 太陽エネルギーの力を借りる ② 磁気フィールドを通過させる ③ 水晶を使う
- 先ず水道水をろ過して有害物質を取り除いて水晶を入れる(水晶は最低 2 週間に 1 度は最低洗って太陽の光を浴びる)浄化した飲料水はガラス瓶で保存が最適!

* 恒常的な水不足の症状

- ① 感覚・精神面～理由もなく恐怖感を覚える、恒常的な疲れや脱力感、性的障害、絶望感、自殺願望、レモネードやコーラへの異常な依存、アルコール依存、妊娠中の朝の眩暈と胃もたれ・顔の火照り・口臭・体臭
- ② 痛み鈍痛による訴え～胃痛、腹痛、消化不良、腰痛、偏頭痛、歩行時足の痛み、筋肉痛、差し込み・それに伴う尿路の詰まり、狭心症、視界のちらつき、耳鳴
- ③ 病気としての肥満、喘息やアレルギー、高血圧、糖尿病、骨や関節の痛み、癌

{ 第二部 塩 }～現代人は精製塩を過剰に摂取「天然塩」が不足

{ 第九章 精製塩は人体に不要である }

- * 現代医学は製薬産業の操り人形になってしまった！
- * 体内の塩不足の症状～胃のもたれ・吐き気、痙攣、疲れ、
体の柔軟性の欠如、皮膚の乾燥、低血圧と血液循環の障害、長期間にわたる下痢
異常な発汗。
- * 精製された塩は細胞を傷つける～人間の腎臓には1日5～7gの塩を排出できる。

{ 第三部 塩水療法 }

- * 生命の源のエネルギーを呼び覚ます伝統の知恵がここにある！
- * **塩水療法の基本的な進め方**～1日約2～3Lの塩水(1Lにつき1gの塩)を起床時にコップ2杯、朝・昼・夜の食前30分と就寝前にコップ1杯(約300cc)が理想、但し腎障害、心臓疾患、血液循環に問題を抱えていて長期間水を飲んでいなかった方は1週間かけてゆっくり量を増やすことです。
- * 継続的な塩水療法による改善例～体内のPHバランスの改善、体の電荷の改善、循環障害や臓器への好影響、血圧の安定、体に溜まった老廃物や重金属の排出、代謝機能の改善、老化の遅延。

{ 第12 塩水を飲む以外にも有効なメソッド！ }

- * **塩水蒸気による治療**～喘息、呼吸器疾患～1日に最低1回10～20分＝塩水濃度は最初1%、その後徐々に10%まで上げる。
- * **塩水洗眼**～ドライアイ、花粉症～1日に何度でもよく眠る前の習慣化がお勧め～小さなコップに塩濃度1～3%の水で1～2分目を開いたまま左右に動かす。
鼻炎には点眼容器に1%程度の塩水溶液で鼻を洗う(洗眼も可)
- * **塩水で口と歯の健康を守る**～飽和塩水溶液と同じ26%程度が良い、歯石の形成を防ぎ、蓄積した歯石を分解する効果。
- * ソルトバス(浸透圧でデトックス)～海水は1～4%の塩水溶液で海に入ると浸透圧で体と海水の間でスポンジのような物質交換が起きる、体内のミネラル不足が補充され、体内の老廃物は外に排出される。ソルトバスには最低でも15分間浸かる、お湯から出てもシャワーをしない、タオルをやさしく押し当てて水分を取り30分程度横になって休む、健康に問題がある方・高齢の方は家人に見守ってもらい入浴する。
何週間かの塩水療法の後にソルトバスを実践すると効果を実感できます(個人差はあるが約4週間で体内の血液循環と血圧を正常に戻す)
- * 体に塗るための塩水～ニキビや傷口～濃度は自分で調整、傷口が開いていると薄い濃度で、ニキビや皮膚真菌病には塩の飽和水溶液。塩10%ぬるま湯、濃度の高い塩水でマッサージもよい、後で洗わないこと・就寝前もおすすめ。
- * 塩水ワイシャツ・靴下・リストバンド・包帯・塩枕～手足の痛み・痛風、塩水に浸したものを痛みのあるところに、痛風等に効果。

- * 塩枕～柔らかい布を使って小さい目の枕カバーを作りその中に1kg の粉末又は2～5 mm 程度の大きさのクリスタル岩塩を詰める、それを60～70度 C のオーブンに入れて温め(電子レンジ不可)痛みを感じるところに当てる、関節や胸部の痛み腹痛等に効果的。
- * **アルコール依存症に対する塩水の活用法**～二日酔いは水不足を訴える脳のサインです、飲酒中及び飲酒後に沢山の水を飲む必要があります。
水不足は生命を脅かす危険要因である為、人はストレスを感じます、アルコール依存症を克服する為の最短且つ最適の方法は塩水療法です。
- * 禁煙する為の塩水療法～ニコチンは人体で最も強い依存をもたらす物質、ニコチンは血管を収縮させ酸素と栄養量をも減少させ心拍数と血圧上げる要因、又食欲減退や胃炎の症状も、又タバコの中には沢山の有害物質があり其の内、約40種類は発癌物質、肺がんで亡くなる人の 85%は喫煙者、別の有害物質は一酸化炭素で体内の酸素運搬を減らし忍耐力と能力の低下で病気にかかり易くなる。脳腫瘍や口腔咽頭がんの原因にも。同じ場所にいる人々にも及びむしろ**副流煙の量は主流煙の130 倍とも言われ研究では塩水療法が禁煙に至って効果があると証明されています。**

(完)